



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 悦哉
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 小峰 雅 TEL 022-385-7692
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	21,099	△16.7	763	△32.4	851	△30.2	478	△33.0
2020年3月期第3四半期	25,329	△6.9	1,129	△6.2	1,220	△6.3	713	△6.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 531百万円 (△31.1%) 2020年3月期第3四半期 772百万円 (3.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	68.46	—
2020年3月期第3四半期	102.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,822	16,675	50.4
2020年3月期	29,413	16,463	50.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,026百万円 2020年3月期 14,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	20.00	—		
2021年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	30,000	△10.6	1,200	△21.2	1,300	△19.5	700	△24.2	100.13	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の
会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	7,004,000株	2020年3月期	7,004,000株
2021年3月期3Q	9,852株	2020年3月期	17,852株
2021年3月期3Q	6,990,148株	2020年3月期3Q	6,986,226株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の感染拡大により、社会・経済活動の停滞の影響を受け、厳しい状況で推移しました。また、段階的な経済活動の再開がみられたものの、世界的な感染者数の急速な増加により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は210億99百万円と前年同四半期に比べ42億29百万円(16.7%)の減少、営業利益は7億63百万円と前年同四半期に比べ3億65百万円(32.4%)の減少、経常利益は8億51百万円と前年同四半期に比べ3億69百万円(30.2%)の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億78百万円と前年同四半期に比べ2億35百万円(33.0%)の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、119億34百万円と前年同四半期に比べ15億88百万円(11.7%)減少、営業利益は10億98百万円と前年同四半期に比べ1億18百万円(9.7%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、溶解アセチレンは圧接向けの需要が低調に推移し、酸素は電炉・鉄鋼向け、窒素は半導体・エレクトロニクス向けの需要が減少したこと等により減少しました。食品用ガスは、持ち直しの動きが見られたものの、感染症拡大の影響から外食産業の消費の落ち込みに伴い減少、液化石油ガス及び石油類は需要先の生産調整等により出荷量が減少し、また輸入価格の下落の影響を受けたことにより、売上高は減少となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上高の減少に伴い営業利益は減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、73億6百万円と前年同四半期に比べ8億2百万円(9.9%)減少、営業利益は1億49百万円と前年同四半期に比べ49百万円(24.9%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、感染症拡大により営業活動の制約を受け、溶接切断器具及び生活関連器具は需要が大きく減少し、溶接材料は建設、鉄鋼及び自動車向けの需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少となりました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、8億53百万円と前年同四半期に比べ13億14百万円(60.6%)減少、営業損益は前年同四半期に比べ76百万円減少し、15百万円の損失となりました。

当部門の状況といたしましては、感染症拡大の影響から自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が停滞したことにより売上高は大幅に減少し、営業利益も減少となりました。

その他事業

その他事業の売上高は、10億6百万円と前年同四半期に比べ5億24百万円(34.3%)減少、営業利益は1億6百万円と前年同四半期に比べ1億円(48.6%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、製氷・冷凍機械等の完成引渡しが減少、また一部引渡しのみずれ込み等により売上高及び営業利益は減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、298億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9百万円増加となりました。この主な要因は、全事業セグメントにおける売上高の減少により、売上債権は減少（3億29百万円）しましたが、その他事業における仕掛品が増加（6億51百万円）したこと等によるものです。

負債は、131億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億96百万円増加となりました。この主な要因は、自動車機器関連事業における仕入高の減少により、仕入債務は減少（2億36百万円）しましたが、流動負債のその他に含まれる前受金が増加（5億20百万円）したこと等によるものであります。

純資産は、166億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億12百万円増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少（3億14百万円）はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上（4億78百万円）したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による厳しい事業環境が少なくとも2021年3月期下期の一定期間までは継続すると仮定したうえで、2020年10月16日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております。また現時点において、通期の業績予想に変更はございません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後、公表すべき事実及び業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,745,481	8,137,146
受取手形及び売掛金	5,686,658	5,753,326
電子記録債権	2,119,889	1,723,481
商品及び製品	1,107,043	875,699
仕掛品	290,055	941,508
原材料及び貯蔵品	130,861	139,066
その他	230,401	207,234
貸倒引当金	△21,761	△18,541
流動資産合計	17,288,630	17,758,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,134,120	3,018,467
機械装置及び運搬具(純額)	914,036	832,303
土地	5,627,925	5,600,825
その他(純額)	338,456	376,377
有形固定資産合計	10,014,538	9,827,973
無形固定資産	141,982	203,674
投資その他の資産		
投資有価証券	1,084,249	1,150,341
その他	921,735	919,866
貸倒引当金	△37,500	△37,859
投資その他の資産合計	1,968,483	2,032,347
固定資産合計	12,125,005	12,063,995
資産合計	29,413,635	29,822,918
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,501,396	4,626,879
電子記録債務	1,123,115	761,305
短期借入金	3,232,000	3,254,000
1年内返済予定の長期借入金	250,459	211,192
未払法人税等	248,157	110,170
賞与引当金	373,596	188,427
役員賞与引当金	15,060	3,270
その他	1,118,774	1,710,476
流動負債合計	10,862,559	10,865,720
固定負債		
長期借入金	160,193	289,954
役員退職慰労引当金	318,064	357,011
退職給付に係る負債	1,341,566	1,398,899
資産除去債務	5,761	5,841
その他	261,830	229,544
固定負債合計	2,087,415	2,281,251
負債合計	12,949,975	13,146,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,004,269	1,124,362
利益剰余金	11,462,959	11,626,539
自己株式	△9,706	△4,632
株主資本合計	14,718,522	15,007,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,806	19,402
その他の包括利益累計額合計	7,806	19,402
非支配株主持分	1,737,331	1,649,273
純資産合計	16,463,660	16,675,945
負債純資産合計	29,413,635	29,822,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	25,329,656	21,099,990
売上原価	17,871,206	14,248,817
売上総利益	7,458,449	6,851,172
販売費及び一般管理費	6,328,847	6,087,353
営業利益	1,129,601	763,819
営業外収益		
受取利息	521	450
受取配当金	18,015	10,608
受取賃貸料	62,048	62,092
持分法による投資利益	11,790	16,131
その他	50,520	48,155
営業外収益合計	142,896	137,438
営業外費用		
支払利息	26,606	24,692
賃貸費用	23,129	21,387
その他	1,991	3,600
営業外費用合計	51,727	49,680
経常利益	1,220,770	851,577
特別利益		
固定資産売却益	3,544	4,436
投資有価証券売却益	—	657
受取保険金	—	38,773
特別利益合計	3,544	43,867
特別損失		
固定資産除売却損	9,112	38,822
減損損失	—	20,461
災害による損失	43,528	—
特別損失合計	52,641	59,284
税金等調整前四半期純利益	1,171,674	836,160
法人税等	404,434	317,216
四半期純利益	767,239	518,943
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,436	40,424
親会社株主に帰属する四半期純利益	713,802	478,518

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	767,239	518,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,577	12,019
持分法適用会社に対する持分相当額	459	991
その他の包括利益合計	5,037	13,010
四半期包括利益	772,276	531,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	718,692	490,114
非支配株主に係る四半期包括利益	53,583	41,839

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにつきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の今後の拡大状況や収束時期を正確に予測することは困難な状況であります。感染症による厳しい事業環境が少なくとも2021年3月期下期の一定期間までは継続するものと仮定したうえで、見積りを行っております。

なお、感染症の影響が長期化した場合にはこれらの見積りと将来の実績が異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,522,322	8,108,743	2,167,587	1,531,002	25,329,656	—	25,329,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	13,522,322	8,108,743	2,167,587	1,531,002	25,329,656	—	25,329,656
セグメント利益	1,216,934	199,158	61,463	206,364	1,683,921	△554,320	1,129,601

(注) 1 セグメント利益の調整額△554,320千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,934,206	7,306,382	853,002	1,006,399	21,099,990	—	21,099,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,934,206	7,306,382	853,002	1,006,399	21,099,990	—	21,099,990
セグメント利益又は 損失(△)	1,098,927	149,600	△15,058	106,030	1,339,500	△575,681	763,819

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△575,681千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。